



紀の川市

「手順の簡略化により 作業時間が 大幅に短縮」



和歌山県紀の川市では、Active Directory(以下、AD)とdesknet's NEO、ファイルサーバーの管理をADMS IDMで実現しています。ADMS IDMを導入した経緯と効果について、企画経営課 デジタル推進室のご担当者様に詳しくお話を伺いました。

業種
自治体

ユーザー数
750ユーザー

URL
<https://www.city.kinokawa.lg.jp/>

Point

- 導入 毎年早朝までかかっていた人事異動対応の負荷を軽減したかった。
- 採用 他の自治体からの評判が良く、サポート対応にも期待が持てたため。
- 効果 年度末の人事異動や日々のメンテナンスに関する手間が軽減した。
- 導入サポート企業 Sky株式会社

紀の川市プロフィール

和歌山県紀の川市は和歌山県北部に位置し、北は大阪府、西は和歌山市に隣接しています。温暖な気候と美しい自然環境に恵まれた全国有数の果物産地で、特に桃やはっさくが有名です。

人口約6万人の市民生活を支える紀の川市役所は、テレワークに加え、RPA(ソフトウェアロボットによる業務自動化)やAI-OCR(AIを活用した光学文字認識)を積極的に取り入れるなどIT活用が進んでいます。ISO27001(ISMS、情報セキュリティマネジメントシステム)も県内で初めて取得するなど、セキュリティ対策にも力を入れています。

導入の背景について

ADMS導入以前は人事異動の対応を3名の担当者が手作業で実施していたため、朝までかかることも少なくありませんでした。そのうえ、作業ミスにより運用に支障をきたすトラブルが発生した経緯もあり、手順の簡略化が急務の課題となっていました。

その際に手製の自動化ツールを取り入れたこともありましたが、日々の運用で発生する課題に柔軟な対応を行うことができませんでした。

また、人事異動の対応は年度末以外にも発生しますが緊急を要することが多く、メンテナンスに苦労していました。限られた時間の中で複数のシステムに対し更新を行う作業は手間が多く負荷がかかっていたため、これらの課題を解決すべくID管理製品の導入を検討しました。

製品決定理由

自治体向けの雑誌である月刊J-LISに掲載されていることもあり、ADMSの存在自体は以前から知っていました。そのうえでADMSを利用している他の自治体に使用感を聞いたところ、操作性や保守体制について好感触であったことが導入に踏み切った理由の一つです。また、導入時は営業担当者とシステムエンジニアが現地まで来て細かくヒアリングしてくれたので、導入後のサポート体制への期待も持てました。

導入効果について

年度末の人事異動対応について、今まで当日の朝までかかっていた作業時間が大幅に短縮されました。ADMSのスケジュールモードを使うことで内示が出たタイミングで人事異動処理の内容を事前に登録することができるため、各システムへの反映前にイメージを確認しながら作業を進めることができ、正確な人事異動対応が可能になりました。

またこちらは副次的な効果になるのですが、日々のID管理の面でもメンテナンスの手間が軽減されました。例えば、従来ではユーザーごとに割り振られている権限の確認を行う際はネットワーク系統ごとのADを参照する必要がありました。今ではADMSの管理画面上でそれらの情報を一覧で確認することができます。そのため設定確認という面でも日常的に活用しています。

弊社サポートについて

提供いただく資料がしっかりと作りこまれているため認識合わせの際も話がスムーズに進み、サポート体制について手厚い印象を受けました。また、年度末はサポート時間が延長されるため、電話で問合せた際にもレスポンスよく対応していただけて助かりました。

その他導入事例や製品のご紹介はこちら

<https://adms.jins.co.jp/> または

